

11/11 Recitation Contest (1年)

学科1年生にとっての一大イベント！「Recitation Contest」を実施しました。今年も非常にレベルが高く、大きな声でジェスチャーをしっかりと使って日頃の練習の成果を大いに発揮できました！司会も生徒たちが務め、生徒たちが選ぶ「この人にこの賞を！」もユニークなものが多かったですよ！



表彰式では
この笑顔！！
みんなベストを
尽くしました！



<生徒アンケートより（日頃の練習や後輩へのアドバイス）>

★ジェスチャーやアイコンタクトをしっかり練習した。★原作をよく読んで、情景を思い浮かべながら練習しよう！★友だちや先生に何度も聞いてもらおう！★表情をつけるのもとても大事！★発表前は深呼吸をして落ち着いて！★何度も練習して、自分を信じること！

<この人に！この賞を！！>

♪表現すごかったで賞♪成長すごいで賞♪天才で賞♪今までの努力が伝わったで賞♪演技賞
♪めっちゃ感動したで賞♪語りかけ賞♪声量賞♪発音すごいで賞♪普段とのギャップがあったで賞

11/14 国際理解講演会（1年）

Recitation Contest を終えた1年生の次なる目標は、Speech Contestです。講師として甲南大学の野村和宏教授をお迎えして、英語 Speech の作り方や「相手に伝わる Speech とは何か。」について、実際にみんなで話し合いながら考えました。Recitation との違いを大いに学ぶことができました！！



良い Speech をするために、
必要なことって何だろう？
みんなで一生懸命考えました！



日々の発音練習の方法についても学びました！



スピーチの内容だけでなく、ジェスチャーや
アイコンタクトも意識
して、相手に自分の意
見を伝えられるよう
になりたいです！

<生徒感想文より>

★プレゼンテーションの技法について、とても印象に残りました。上や下を向いたりせず、周りの人を見ながらスピーチできるようになりたいです。★大統領のスピーチを見ながら、強調したところは聞き手の目を見て話せるようになりたい。人前で話している人をよく観察して良いところを見習いたいと思います。★「ジェスチャーを入れるほど良い」と思っていたのですが、一番伝えたいところはどこなのか、強弱をつけて、感情を込めてジェスチャーを効果的に使いながら、話せるようになりたい。★英語の発音を上達させるためには、日々の練習が必要だと思いました。